

プレスリリース

報道関係各位

2018年4月11日

## 「駐輪場所を借りたい人」と「駐輪場所を貸したい人」をつなぐ 駐輪場シェアサービス「Charippa（ちゃりっぱ）」提供開始

Charippa（京都府京都市、代表：須田督司）は、自宅や職場の空きスペースを駐輪場として、簡単に貸し借りできる駐輪場シェアサービス「Charippa（ちゃりっぱ）」を全国で提供開始いたします。

URL：<http://charippa.com/>（現在Webブラウザのみで提供）

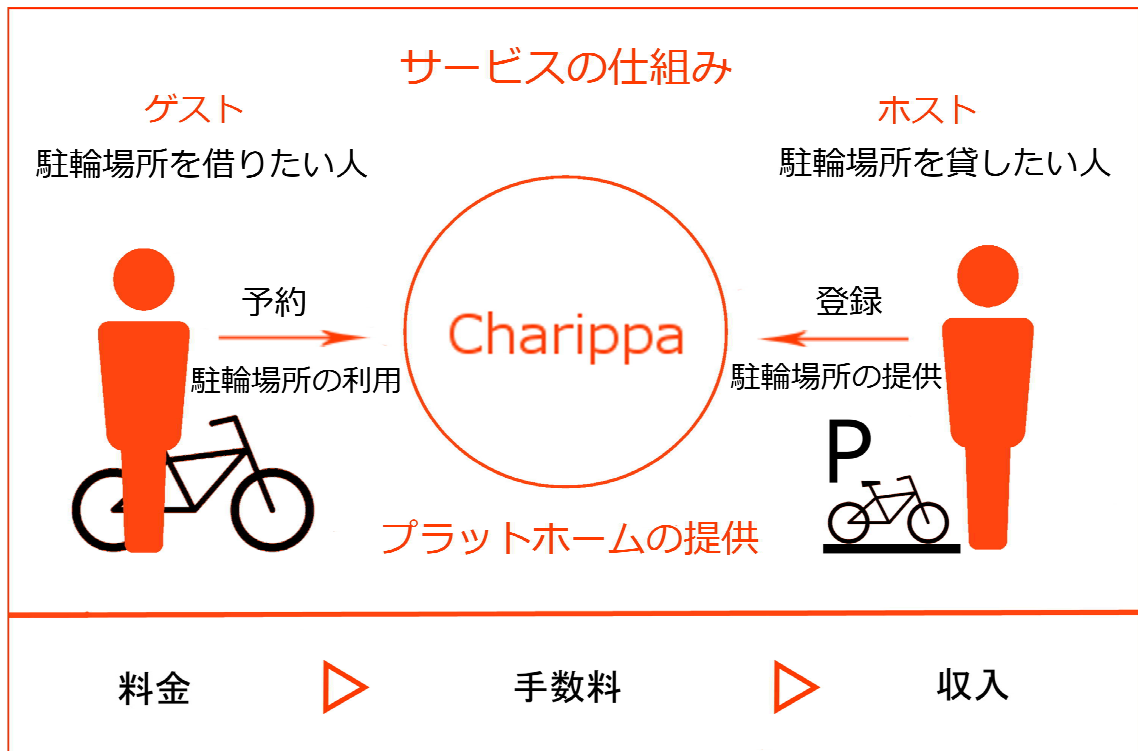


### <Charippaとは？>

Charippa（ちゃりっぱ）は、自宅や職場のちょっとした空きスペースを駐輪場としてスマホ・PCで簡単に貸し借りできる駐輪場シェアサービスです。

空きスペースを活用することで、駐輪場が慢性的に不足している地域に、新たに駐輪場所を提供することが可能になります。

さらに不動産をお持ちのオーナー様は、空きスペースを貸し出して収益を得ることができます。



## <サービス利用のメリット>

### 駐輪場所を「貸す」

- ・ 玄関先のスペース、空地、空き家、所有ビルのデッドスペースなど、自転車 1 台分のスペースがあれば駐輪場経営ができる。
- ・ 初期費用、月額費など不要、無料で始められる。
- ・ 定期利用で貸せるため、安定した継続収入が可能。
- ・ お店の軒先などを貸し出せば、新規客の来店機会の促進になる。

### 駐輪場所を「借りる」

- ・ 駐輪場をWebで探せる。
- ・ 駅前、バス停、職場付近など、ニーズに合った場所で利用可。
- ・ 空きスペースの活用のため、お得な料金。
- ・ 定期利用、一時利用が選べる。
- ・ 事前に予約ができるため駐輪場の確保が可能。

## <Charippaが解決できる既存駐輪場の問題>

1. 駐輪場が足りなくても、用地がないから増やせない  
用地がなくても、新たな駐輪場所の提供が可能
2. 駅前など、人が集まるエリア以外は駐輪場が少ない  
住宅街・オフィス街・観光地など、様々な場所で提供予定
3. 既存の駐輪場開業には、舗装・設備工事・用地確保などの多額の資金が必要  
舗装や精算機などの設備が不要なので、開業資金も不要
4. 予約ができない  
事前予約が可能

## <サービス誕生の背景>

深刻な社会問題の1つである放置自転車。

駅や商店街などの放置自転車を無くすためには、駐輪場の設置が必須です。

しかし、都市部では用地確保が困難で駐輪場を増やすことが難しく、依然として不足したままです。

この問題をITとアイデアの力で解決し「放置自転車のない、安全・安心・綺麗なまちづくりをしたい」という思いから、Charippaは生まれました。

## <ブランドロゴ>

# Charippa

いつでも、どこでも「自転車」を「パーキング」に「パッ」と止められる便利な存在。  
そんな思いを込めて、このサービス名にしました。

Charippa は空きスペース+IT を活用し、皆さまの生活を豊かにするお手伝いをしていきます。

## <今後の展開>

2018年度内に、駐輪場需要の高い主要都市をはじめ全国に、1万台分の駐輪場所の確保を目指します。

Charippaは、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックを見据えたまちづくりの一翼を担えるものと確信しております。

## <プレスキット>

Charippa Press Kit

<https://www.dropbox.com/sh/fkep9fj4hhipkhu/AAAn2PUuhLJc4msnhK9Cfre2a?dl=0>

## <本件に関するお問い合わせ先>

- 運営 : Charippa (ちゃりっぱ)
- 担当 : 須田
- TEL : 075-334-6177
- E-mail : support@charippa.com